

新市場のマーケティング ～これからの京都土産～

1 目的・概要

市場規模の拡大および観光客の嗜好の多様化により、近年の京都の土産市場は複雑なものになってきています。老舗菓子店の和菓子や、和と洋をコラボレーションさせた菓子など、市場にはさまざまなジャンル・種類の土産菓子が並び、観光客の足を止めています。そこで当プロジェクトでは、株式会社美十の方々からマーケティングについて教わり、グループごとに現地での市場調査を実施し、実際に商品企画・開発を行いました。

4か月間という非常に短い期間で、観察力・情報収集力・発想力・プレゼンテーション能力など、座って授業を受けているだけでは養うことのできない、実践的な学びを得ることができました。

Annual Schedule

2016年	4月	オリエンテーション・班分け マーケティングについての講義 市場調査
	5月	市場調査の結果についてのプレゼン グループでの商品企画立案
	6月	全国銘菓の試食会 試作品完成 最終プレゼンのためのグループワーク
	7月	最終プレゼンにむけての模擬プレゼン 本社での最終プレゼン

2 成果達成度

A班：村井 明日香、廣山 加奈子、鈴木 里沙、升本 陸、武重 輝

商品名：京の彩華（いろは）

商品紹介：アイスクャンディーの形をイメージしています。外は求肥でモチッと、中は抹茶クリーム、豆乳小豆のガナッシュを用いてしっとりとした食感になっております。求肥の上には、花びらをモチーフとした飾りを使用し、和菓子ならではの季節感も感じられる一品です。



B班：三宅 知佳、濱谷 笑莉、金正 朋也、池淵 健人、川合 史華

商品名：わらびもち、野菜で包んでみました。

商品紹介：18～39歳の女性をターゲットにした、「からだに優しい新京都土産」です。かぼちゃかんとさつまいもかんの間に抹茶あんを挟み、円柱の真ん中に抹茶わらびもちを包みこむ形をした商品です。かぼちゃとさつまいも以外にも、季節ごとに味を変えた生地を取り入れます。



C班：尾松 万緒、合田 純奈、武尾 香菜、上原 拓也、坂巻 拓哉

商品名：大人のちいずたべ

商品紹介：クリームチーズとあんこをおたべの生地で包み、一口サイズにした商品です。ターゲットは成人した娘・息子を持つ40代後半から50代・60代の男性で、家族にお土産を買って帰る人です。商品コンセプトはお酒に合う京都土産で、父子の時間を作るきっかけとなるお土産です。



D班：福田 雄太、村田 達彦、川西 奈津美、桑山 佳奈

商品紹介：球体で、手鞠をイメージしたもなかの商品です。40代以上の女性をターゲットにし、高級感のある京都土産を目指しました。皮はノーマルと抹茶の2種類、あんは小豆あん、抹茶あん、栗あん、黒ゴマあん、紫芋あんの5種類で、自由に組み合わせることができるよう、別添えにしています。色や味、あんを皮に挟む行為など、五感で楽しむことができます。



3 プロジェクトを通じて

当プロジェクトは春学期開講科目であり、ほかのプロジェクト科目に比べて短い期間で活動し、学びを完成させなければなりません。マーケティングの基礎を勉強することから始まり、市場調査・企画立案・プレゼンテーション・商品開発まで、4つの班に分かれて「これからの京都土産」の提案をしました。班ごとに話し合いを重ね、時には意見をぶつけあいながら、自分たちの思いを形にするために奮闘しました。株式会社美十の社員の方々から商品開発について直々に学ばせていただいたことはもちろん、学部も学年も異なるメンバーと議論したこと、何度も大学の外に出て調査をしたことなど、たくさんの貴重な経験をすることができました。自分の考えを人に伝えることの難しさを痛感し、あと少しというところでつまづいて一からやり直しになってしまったこともありました。しかし、困難を乗り越え、納得のいくものを完成させる喜びも知ることができました。このプロジェクト科目を通して、メンバーそれぞれが一回り成長し、新たな学びを獲得することができたと思います。この経験を、今後の大学生活での勉強、ひいては社会に出てからの仕事にも生かしていきたいです。



編集後記

このプロジェクト科目を通して、実践的な学びや良い刺激、素敵な出会いなど、たくさんのものを得ることができました。忙しいなかで授業時間外に活動することもあったり、思うように企画が進まなかったり、大変なこともありましたが、その分大きく成長することができたのではないかと思います。履修することができてよかったです。最後になりましたが、株式会社美十の皆様、大原先生、SAの西岡さんをはじめ、当科目に携わってくださった皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

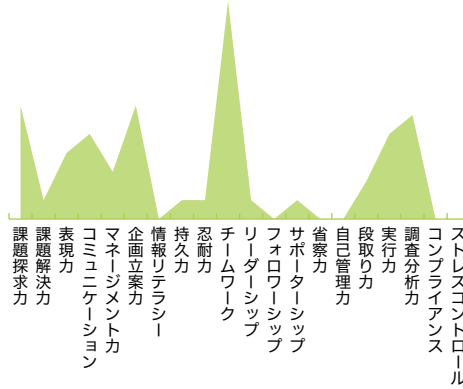
プロジェクトメンバー

武尾 香菜(文2) 村井 明日香(文3) 尾松 万緒(文3) 池淵 健人(法2) 武重 輝(法3) 三宅 知佳(法3)
上原 拓也(法3) 合田 純奈(法4) 鈴木 里沙(経済2) 金正 朋也(経済3) 福田 雄太(経済3)
桑山 佳奈(商2) 濱谷 笑莉(商2) 升本 陸(商3) 川合 史華(商3) 坂巻 拓哉(商3) 村田 達彦(政策2)
川西 奈津美(グローバル地域文化2) 廣山 加奈子(文化情報3) 西岡 岳志(SA)

プロジェクト活動 アンケート集計結果

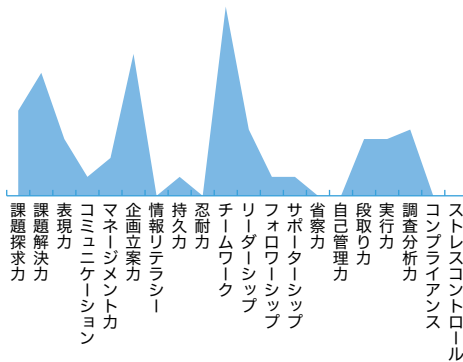
授業開始時

Q1 チームとしてのプロジェクト活動に「必要と思われる要素」を選んで下さい



授業終了時

Q1 チームとしてのプロジェクト活動に「必要と思われる要素」を選んで下さい



Q2 プロジェクト活動を通して実際にあなたが「身についたと思う要素」を選んで下さい

